

平成 29 年 2 月 28 日

各 位

株式会社八十二銀行

地域活性化ファンド「八十二地域産業グロースサポートファンド」  
第 2 号案件への投資実行について

八十二銀行（頭取 湯本 昭一）が、REVIC キャピタル株式会社及び八十二キャピタル株式会社と共同で運営する「八十二地域産業グロースサポート投資事業有限責任組合」は、本日、標記ファンドの第 2 号案件として有限会社スワニー（以下「当社」）に対し投資実行いたしました。

当社は伊那市に本社に構え、3D データを駆使した製品設計・企画開発などを行っております。3D プリンタで造形した樹脂型による小ロット生産技術である「デジタルモールド」や「ハイブリッドモールド」など革新的なモノづくり技術の開発にも積極的に取り組んでおり、今後も魅力あふれた製品を創り出すための新たな生産技術、設計手法の確立に向け事業展開していく予定です。

以下に概要をお知らせいたします。

1. 投資案件の概要

投 資 先 名	有限会社スワニー
所 在 地	長野県伊那市富県北福地
代 表 者	橋爪 良博
投 資 額	5 千万円
資 金 使 途	研究開発費ほか企業成長に必要な運転・設備資金

<参考>「八十二地域産業グロースサポートファンド」の概要

名 称	八十二地域産業グロースサポート投資事業有限責任組合
フ ァ ン ド 総 額	5 億円
組 合 員 構 成	八十二銀行、REVIC キャピタル株式会社、八十二キャピタル株式会社
設 立 日	平成 27 年 3 月 20 日
存 続 期 間	平成 37 年 3 月 31 日
業 務 運 営 者	REVIC キャピタル株式会社、八十二キャピタル株式会社

以 上